

△産業宣教 神の国が産業に臨むべき(使 2:9-11)	△レムナント伝道学 脳を生かす祈り(創 2:7)	△核心 救いを成し遂げる 25 時(使 19:21)	△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの奥義 - 地の果て(使 1:8)
<p>□序論_24</p> <p>1. 目</p> <ol style="list-style-type: none"> 多くの部分に変化しているが更新できなければみな逃す 更新してみるならば、本質を逃しやすい。変化したように見えるが、本来あったことだ。 それゆえ、霊的なことで答えが出てくる。 <p>2. 300%準備できるべき</p> <ol style="list-style-type: none"> 100%専門性があるべき 時刻表も正確に見るべき 現場 100% <p>3. 絶対計画を発見すれば</p> <ol style="list-style-type: none"> 絶対契約が簡単に見える。 このとき神様のみことばが成就する絶対旅程が出てくる 絶対目標が出てくる。 <p>□本論_25、神の国の答えが来なければならない</p> <p>1. 他の力で世の中に勝つことができないため</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 3、6、11 で皆、死ぬ。 ネフィリム運動なのに、人々は分からない。 暗闇文化が出てくるしかない。 <p>△福音は神様の 25、神の国が臨むことだ。これを味わわなければならぬ。</p> <p>2. 神の国産業</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 45:1-5(創 12:1-3)かなり以前に約束されたこと。あなたの子孫によって国々が祝福を受けるようになる ヨシ 2:1-16(出 18:1-21)このときから、ラハブ、イテロが答えを受け始め 1 列 18:1-15 オバデヤ。神の国の答えが来れば、すべての人を生かすことができる。 ダニ 1:8-9 問題、答えが来たとき、神の国が臨む 使 2:9-11 15 か国に散らされた産業人。神様が願われる場にいるならば、すべてのことを行われる。 <p>3. 御座の祝福</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 1:27、28 神のかたちとして御座の祝福を受けて征服して治める 創 2:7、18 神様がいのちの息でその現場を生かされる 創 3:15(使 2:9-11)本来のことを奪われたが、女の子孫を送って蛇の頭を打つ。産業人がこの祝福の中に入って来たということだ。 <p>□結論_永遠のことを握ること</p> <p>1. W10、OUR、3・9・3 私の産業に WITH・インマヌエル・ワンネス、ただ・唯一性・再創造の答えが来て、3・9・3 を味わうようになる。</p> <p>2. 無応答(味わう)「待ちなさい」祈って答えがないときが重要だ。このとき、そのまま味わえば良い。神の子どもで、伝道弟子で、世界福音化する弟子だ。他のことをする必要がない。待ちなさい。時になれば、神様が働かれる。</p> <p>3. 金土日時代、一日程度は皆さんの人生を整備しなさい。金土日時代。</p>	<p>レムナントは金土日時代や個人時間に「脳を生かす祈り」時間を持たなければならぬ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 始まり-黙想</p> <ol style="list-style-type: none"> 静かな時間には平安が与えられる。楽なこと便利なこととは違う 意味を見つけなければならぬ。霊も生かされるが脳も生かされる 集中はとても重要だ。分裂の反対語だ。内容が間違えば執着で、後ほど中毒(依存)になる。 これ(静かな時間、意味、集中)だけでも癒やされる。 このときから力が見え始める。 この力が臨めば、時空超越する時間になる。 静かに黙想するだけでも、御座の祝福、力を味わう時間になる。 <p>2. 重要な時間-呼吸</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 2:7 神様が吹き込まれたいのちの息を味わうこと イザ 42:5 「天を創造し、これを延べ広げ、地とその産物を押し広げ、その上にいる民に息を与え、そこを歩む者たちに霊を授けた神なる主」それゆえ、黙想とともに呼吸をしなければならぬ。 ヨハ 20:22 イエスが息を吐きかけて聖霊を受けなさいと言われた。 <p>3. 超越する時間</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 1:3 私を、すべてを超越する力が出てくる。 使 1:14 超越する力を持って集まった。確信だ。 使 2:1-13 超越する力が出てきた <p>□結論_ RT 7</p> <p>このようになるとき、必ずレムナント 7 人が受けた答えがそのままくる。私たちに起こる多くの問題、状況とは関係ないということだ。</p>	<p>ロマ 12:1-2 「生きたささげ物」(生きた礼拝)</p> <p>「ローマも見なければならぬ」これが成就して、ローマに福音運動が起き、そのときパウロがローマに送ったローマ人への手紙の結論が、ロマ 12:1-2 生きたささげ物だ。聖日の礼拝は契約を受ける礼拝、6 日間は契約が成就されているので、その栄光を神様に帰す礼拝だ。</p> <p>□序論_24 礼拝-生きたささげ物(生活を通して私を神様にささげること)</p> <p>1. 生活の中で</p> <ol style="list-style-type: none"> 現場 人 事件の中でささげる礼拝 <p>2. 一人の奥義を持っている弟子。生きたささげ物は、奥義を味わうのに、ほとんど無応答のように感じる。ここで逃すので、葛藤と心配の中で未信者状態で生きようになる。みことばは成就されるようになっている。</p> <p>3. 霊的礼拝-教会でする公式礼拝は、信徒同士がする礼拝だが、生きたささげ物は救いの働きが起こることだ。これが、ローマを征服して、世界を福音化した方法だ。生活でぶつかれば、肉の話だけして、霊的な感謝がない。生きた礼拝を回復しなさい。</p> <p>□本論_25 礼拝が起こる。</p> <p>1. 始祖時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 困難の中で契約を握ったヨセフと契約を選択したヨケベデ 2) モーセを通して回復 3) 神様の計画も知らずに肉の話だけして、ある日霊的なことを悟ったハンナ 4) この奥義を味わっていたので死を恐れなかったし、暗闇がひざまじいた <p>2. 初代教会で完成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ヨハ 19:30 カルバリの丘で完了した。 2) 使 1:3 神の国のことを 40 日間説明 3) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋で、全世界と現場で働きが起こり始め <p>3. パウロ時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 9:15 イスラエルと異邦人と王たちの前に立てるために選んだわたしの器 2) 使 11:19-30 アンティオキア教会に導かれたパウロ 3) 使 19:21、23:11、27:24 ローマも見なければならぬという答えを出した。 <p>□結論_永遠の礼拝</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人-祈り、伝道のやぐらを建てなさい。 2. 教会-237、癒やし、サミットやぐらを建てなさい。多民族が来たとき、私たちの人にしてはならない。完全に行っても大丈夫なキリストの人にすれば、24、25、永遠のやぐらが建つのだ。 3. 産業-光の経済やぐらを建てなさい。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 創 26:10-24 百年の祝福 2) 1 列 18:1-15 千年の答え 3) ロマ 16:25-27 永遠の祝福が与えられる。 <p>△どこにいても、何に会っても大丈夫だ。生きたささげ物に勝利した人に 25 を任せて、25 を任せた者に永遠を準備させられる。</p>	<p>□序論_散らされた弟子たちの正しい始まり</p> <p>1. ヨハ 19:30-カルバリの丘(完了) 昔(始まり) 「完了した」昔のことまだ解決されていないのではない。その中に始まりがあるけれど、分からないと昔のことを握っているのだ。</p> <p>2. 使 1:3 終わった人々どこへ行ってもミッションを見つけることが重要(これを指して神の国のこと)</p> <p>3. 使 2:1-47 以降には、揺れたことがない(力を体験して持っていたのだ)</p> <p>□本論_イエス様の 7 ミッションのうち(地の果て)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当時の地の果てはどこのか <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 16:6-10 マケドニア 2) ローマ 3) ロマ 15:23 イスパニア 2. 必ず私の地の果てを見つけるべき <ol style="list-style-type: none"> 1) 私と家系の問題が地の果て 2) 契約を握って祈って出てくる裏面契約が地の果て 3) ロマ 16:25-27 神様が隠しておかれたことを皆さんにだけ見せてくださる。それが地の果て。 <p>(3・9・3、7 ミッション、3 時代(7 大旅程))</p> <p>この(序論)部分をよく見ていれば見えるのだ。これは祈りで味わう全体だ。</p> <p>3. この時代の地の果ては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 3 団体 2) ムスリム 3) その人々の中に思想(理念)が含まれている。 <p>□結論_私たちはキリストが終わらせたが、キリストが成し遂げる終わりを知っている。 マタ 24:14、使 1:8</p>

△区域メッセージ (第 23 週) 神の宣教地と 25 の答え (使 18:1-4)	△聖日 1 部礼拝 霊に属する者 (I コリ 3:1-7)	△聖日 2 部礼拝/237 宣教委員会献身礼拝 私の 237 の始まり (I コリ 3:16)
<p>私たちがいる所が宣教地だ。それゆえ「神様の宣教地- 25 答え」を受けなければならない。</p> <p>□序論</p> <p>1. 正確な契約</p> <p>1) ヨハ 19:30 カルバリの丘 (始まり) - 終わり すべての旧約の問題を解決されたのがカルバリの丘の契約だ。イエスは完了したと言われたのに、私たちは難しいことがとても多い。そこが始まりだ。</p> <p>(1) 問題-多くの人が問題を握っている。神様はいつも深刻な問題を通して大きな働きをされた。契約を握って待てば良い。</p> <p>(2) 葛藤-大部分がキリストが終わらせたというのに 24 時葛藤の中に捕らわれている。</p> <p>(3) 危機-私たちに危機が来たとするならば本当の時刻表だ。</p> <p>2) 使 1:3 オリーブ山では世の中が与えない神の国と、その祝福を味わって伝えるミッションを与えられた。「父の約束を待ちなさい」聖霊の力を与えると約束された。</p> <p>3) マルコの屋上の部屋- (体験) これを持って教会に集まったのがマルコの屋上の部屋だった。そうすると、体験するしかない。</p> <p>2. 無応答-無応答だと勘違いするが、このときが最も重要な時刻表だ。</p> <p>1) イザ 60:20-22 時 私たちは無応答なのに、「わたしは主。時が来れば、速やかにそれをする」</p> <p>2) 伝 3:1-10 定まった時期 「すべてことには定まった時期がある」</p> <p>3) 使 1:6-7, 8 「今、あなたがたが心配することは、心配することではない。ただ聖霊があなたがたに臨めば、あなたがたは力を受けて地の果てまで証人となる」</p> <p>3. みことば成就-みことばが成就すれば、私たちに確信が来る。</p> <p>1) 創 1:3 創造のみことばとして、光としてみことばが動く</p> <p>2) ヨハ 1:1-14 「ことばは神」これはみことばが臨んだということ</p> <p>3) へブ 4:12 「神のことばは生きていて、力があり」</p> <p>□本論</p> <p>1. 自分自身 (I コリ 3:16)</p> <p>このときから自分自身が宣教地となる。「あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。」この答えを受けなければならない。</p> <p>2. 家庭 (理解)</p> <p>家庭に対して霊的な目を持って、霊的にできない以上、理解することは不可能だ。妻は私のものではなくて神様の娘だ。夫は私が管理しなければならない所有物ではなくて神様の息子だ。これから悟ってこそ、家庭が宣教地に変わる。</p> <p>3. 現場 (仕事) (暗闇)</p> <p>現場で私たちがする仕事、そこが宣教地だ。</p> <p>□結論_御座化 (祈り)</p> <p>私たちの現住所は現場を御座化すること、神の国の祝福が臨むようにすることだ。祈りの他に他のことではできない。</p>	<p>□序論_落胆してはならない。一度も体験してみたことない新しい世界がある。</p> <p>1. 苦しい理由、落胆してはならない理由</p> <p>1) 苦しい理由-肉に属する者(霊的なことを全く分からないから霊的問題だけ解決しないこと)</p> <p>2) 落胆してはならない理由-私たちは霊に属する者なので、霊的な祝福を見つければ終わりだ。</p> <p>2. 聖書確認</p> <p>1) 出エジプトした荒野の道を通り過ぎる中で肉に属する者、子どものように話すイスラエル</p> <p>(1) エジプトにいたとき-「なぜ私たちが奴隷で苦勞しなければならないのか」</p> <p>(2) 荒野を行く道で苦しみが来たとき-「なぜ私たちが死なせるのか。食べ物をごて手に入れるのか。エジプトに戻ろう! 指導者を誤って立てた」と子どものように話した。</p> <p>2) ペリシテが問題だと考えたイスラエルと、霊に属するサムエル</p> <p>ペリシテのために私たちが生きられないと言ったイスラエル。そのとき、サムエルは「ペリシテの問題ではない。すべてのイスラエルはミツパに集まりなさい。神様に祈ろう」と言った。</p> <p>3. 本文-肉に属して、しっと、争いをする。神様の祝福を見たことがない。答えを受ける道は、はやく抜け出せば良い。</p> <p>□本論_霊に属する者が何か一度だけ体験しても</p> <p>1. 霊に属する者の祝福を今から回復すべき (7 節)</p> <p>1) 霊に属する者のみことばから刻印</p> <p>(1) カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約 (3・9・3) とその中の 15 個の神様の働き</p> <p>(2) 世の中を生かす 7 ミッション (3) 7 大旅程</p> <p>2) これを握って祈ってレムナントと次世代を集めて確信させるべき</p> <p>3) 祈りの始まり-答えがないように見えるとき味わって待ちなさい。</p> <p>2. 霊に属する者の祝福が学業、産業、職業に臨む (9 節上)</p> <p>1) マルコの屋上の部屋にプリスカ夫婦が出席</p> <p>2) 伝道、宣教する産業として祝福された</p> <p>3) ロマ 16:3-4 世界宣教するほどの経済として祝福</p> <p>3. 霊に属する者なので、霊的な祝福で次世代と世界生かす祝福を回復しなさい。(9 節下)</p> <p>1) 使 17:1-3 次世代を訪ねて行って、会堂でキリストの当為性を説明した。</p> <p>2) 使 18:4 安息日ごとに行って礼拝と祈りを教えた。</p> <p>3) 使 19:8 レムナントの未来、学業、職業-神の国</p> <p>△これから、すべての教会員が土曜日に子どもたちを連れて、ここに上がってくるようにさせなければならない。</p> <p>□結論_どのように</p> <p>1. だまされてはならない</p> <p>2. 40 日祈り始め-考えが変わって答えが出てきた。</p> <p>3. 3・9・3、7 ミッション、7 大旅程を握って祈り-征服する力、24 祈りが始まる</p>	<p>世の中には救われた者、救われなかった者がいる。救われた者は神様が与えられたことで生きようになっている。すると、必ず 237 の答えが来る。</p> <p>私の 237 の始まり-この契約を握った人に</p> <p>創 12:1-3 7 つのわざわいをなくす答えを与えられた。</p> <p>マタ 28:19 三位一体の神様がみことばと救いと力で働き</p> <p>使 1:11 主の使いを送って、みことばを与えられた。</p> <p>使 27:24 大変な時ごとに主の使いを送って、今でも答えが起こっている私たちだけで福音を伝えなければならない。私たちの次世代が起きてアメリカ、ヨーロッパ、韓国の門を開ける教会を回復させなさい。</p> <p>□序論_約束</p> <p>1. 御座の祝福 2. 時空超越の働き 3. 職業-237 に変わる。</p> <p>△聖霊に満たされれば力を受けて地の果てまで証人になる。イエス様の約束だ。コリント教会は、これをのがした人が多かった。救われなかった人は、することがこれしかない。</p> <p>1. 党派戦い(分裂) 2. しっと(争い) 3. 神殿で淫乱まき散らす</p> <p>□本論_237 が国を生かしてわざわいを止める私たちの始まり (I コリ 3:16)</p> <p>1. 私自身が「神様の宮」であることを信じれば良い。</p> <p>1) 賜物</p> <p>創 1:27, 2:7, 2:18 神のかたちを植えられた。祈りで毎日味わいなさい。</p> <p>創 3:15 この祝福を奪われるやいなや、女の子孫が蛇の頭を踏み砕くことを約束</p> <p>2) 三位一体の神様臨在 3) 御座の力が私の中に臨在</p> <p>2. 私の職業が「神様の宮」-コリントでプリスカ夫婦とパウロを通して起こったこと</p> <p>1) 使 18:1-4 天幕作りで世界福音化するようにされた。</p> <p>2) 使 18:24-28 アポロを生かした。</p> <p>3) ロマ 16:3-4 ローマ福音化</p> <p>3. 私が行くすべての現場が「神様の宮」</p> <p>1) RT7-現場が神様が動かれる神様の宮</p> <p>2) 使 17:1, 18:4, 19:8 レムナントを訪ねて行って契約を伝達したことが神様の宮</p> <p>3) ロマ 16:25-27 神様が密かに臨まれる、隠された奥義を成し遂げる宮</p> <p>△無応答である時が重要だ。だまされてはならない。そのとき、神様はすべての働きを成し遂げられる。</p> <p>□結論_祈りの脈を握りなさい。私の現住所</p> <p>1. RT7-どんな状況の中でも祈りの脈を握っていた。</p> <p>2. ペリ 4:13 私の現住所は私を強くしてくださる方であって</p> <p>3. 証し-一日を利用してこれを祈る。</p> <p>3・9・3、宇宙時代が開かれるので宇宙の力、5 力</p> <p>△今からこの祈りをしなさい。三位一体の神様が私とともにおられることが私の現住所だ。私の職業とすべてが 237 と合うように、神様が働いてください。</p>